

MOUSOU THEATER 50

ADULT ONLY



PRESENTED
BY
STUDIO BIG-X



MOUSOU THEATER

50

STUDIO BIG-X presents

Printed by

mcs

MATSUMOTO COMIC SERVICE



HIROSHI ARINO
MOUSOUTHEATER
50
STUDIO BIG-X

はあ〜
今日は失敗
しちゃったな

プロデューサーにも
迷惑かけちゃったし
もつとしつかりしなきゃ

あー？
あれは
もしかして



もあお〜ん

やっぱり
そうだ
渋谷凜
ちゃんだ！

あの一



うっ

いやあ〜
まさかこんな所で
本物の凜ちゃんに
会えるなんて！

マズいなあ





僕ずっと前から
大ファンなん
ですよー

この間
出したCDも
10枚買ったし

今日ののライブも
行ったんですよ
最高でした！

凜ちゃん
めっちゃ輝いて
ました！！

！

褒めてくれるんだ
あんなライブでも

自分では
まだまだって
思ったのに
ファンってどこ
見てるんだろう

ホントー
アイドルって
よく分からないよ

本当に
そう思います？

自分では
そう思わないん
だけども

いつも満足して
ないっていうか

え？

まだまだ
アイドルとして
足りないこと
ばかりで

そ
そんなこと
ないよ！

凛ちゃんには
誰にも負けない
くらいの
オーラがあるよ

歌もダンスも
サイコーだし
とくに

この人
ウソ言ってる
私のファンだから
気休めにそんなこと
言ってるだけだ

でも——
一ファンの僕が
こんな事言うのも
おこがましいけど

敢えて凛ちゃんに
不足している物を
挙げるとすれば
それは『色気』かな？

もちろん
他のアイドルと
比べたら断然
凛ちゃんが一番
可愛いんだけど

何言ってるの
この人：

でももうステップ
上に昇りたいなら
大人の女としての
色気というか

そういった物も
必要になってくると
思うんだよね

そんなの
アイドルに
必要？

大体色気なんて
どうやって
身に付けられぽ？

な 何なら
僕がその手伝いを
してあげよっか？

ムー



どうしよう
ついてきちゃった

男の人の部屋に
入るなんて
初めて

僕はアイドルの
追っかけをやって
十数年だからね

その辺の
にわかファンとは
わけが違うよ

例えばこのあたり
なんだけど
もう少し艶っぽい
ポーズをとれたら
もっと良くなる
と思うんだけどなあ

トホホ...

ここを
こうやって

きや...!?

あごめん
ビックリした?
でも色気を
出したんでしょ?

こうやって

揉むと
大きくなるって
ハナシだよ

な・何
言ってるの!?

ちよ:
やだあ?

むいゅ

うお？
もしかして
ノーブラ？

や…ッ

ダメだよ
乳首透けちゃってる
じゃない

何よコレ
セクハラ所の
話じゃない
レイプだわ！

あはあ

やっ

ヤッ!?

しぶりんの
生乳首
解禁〜!!

やめて!!
こんなことして
タダで済むと
思ってるの!!

警察に
訴えてやる!!

あはあ

あはあ

あはあ

…やん!?

ほら
ダメダメ

このくらいで
ビビってちゃ
立派なアイドルに
なれないよ

この変態
何言ってる…

やん!!

大人の女に
なるんでしょ!
だったら全てを
曝け出さないと!

コイツ
どこまで
調子に乗って

おほく
憧れの
しぶりんの
生パン♡

こんなの
拝める日が
来るなんて
俺明日死んでも
いい♪

死にたいのは
こっちよ
何でこんな
キモヲタに

5000

あれ？
何か染みが
ついてるよ

あやあ
そんなの
ウソ

もしかして
もう感じ
ちやつてる
のかな？

ぬ
シ
カ

ふ
び
ん

ぬ
び
ん

は
ッ

やっ…
やだ汚い

そんなこと
ないよ

いやア

ほらキスしよ
恋人みたく
チュウって♡

頭ポ〜つとする
何これ？
何も考えられない

とつても美味しいよ
しぶりんのエッチな
お汁が染みついた
生パンツ♪

はあ…

ネバァ

っあ…



見て見て
僕のチンポ
はこんなおかしな
匂いだった

あ〜〜
ダメダメ
目え逸らし
ちや

もしかして
見るの
初めて？

あ
当たり前
でしょ

そっか〜
しぶりんにとっての
初ちゃんぽが僕なんて
感激だなあ〜



それじゃあ
初チンポしつかり
味わってね

あ・僕 仮性包茎なんだ
ちよっとチンカス
残ってるかもしれない
けどごめんね

ううっ
気持ち悪い

ああ〜
あのしぶりんが
僕の包茎ちゃんぽを

唇で皮を
剥くように
あ〜そうそう

うう 臭い



やばい
しぶりん上手いから
もうイキそうだよ

うそ
もしかして
イクって射精？

ああ
ダメだ
もうイク

イクよッ



あああ

イクイクイク
イクイクイク
イクイクイク

イヤ
ヌルヌルして
気持ち悪い



うほっ

ぬりゆぬりゆ
スマタで
挿入準備〜♪

はあう〜
気持ちいい

ガッ
ッ

えー
ウソ本当に
する気？

さてそれじゃ
本番いくよ？



ちよ！
だめ！！

生は
いやあ…

ごめんね
ゴム無いんだ
ていうか僕には
無縁の物だし
用意なんか
してないよ

やだ
ヤダッ！

生でなんか
止めてえ！！

いっ
っあ

ゴ
ッ



何この感覚
身体おかしく
なってる

うおオ..
締まるう
うう~~~~ッ

オシッコ勝手に
出ちやつてる!!!

しぶりの
オマンコ
僕のチンポに
ピッタリ
フィットするよ

イッてる
オマンコ
いってる!!!

見て見て
まん肉吸い付いて
僕のチンポ
放さないよ



あふん
あふん

びんびん
びんびん

びんびん
びんびん

びんびん
びんびん



わたし！
もうアイドル
じゃない！

コイツに犯されて
普通の女の子に
なっちゃったんだ



しぶりん
見てーらん

モニターの中では
あんなに天使なのに
現実では僕に生ハメ
されてるよ！



ふあ...



あはー



ああ出る！
妊娠汁
出すよ！

僕の精液...

おまんこで
いっぱい飲んでね
しぶりん！

くじくじ!!!

あああ♡

ダメ・ダメ♡

中出しはだめえ♡





ここは人通り
少ないけど
たまたま通行人が
来るからね



見つかったら
大変だ

きっと
大ニュースに
なるよ



入れて



おおく
やっぱりすごく
似合ってるよ
しぶりん♪

え？何？
もっと大きな声で
言わないと
聞こえないよ

どうしたの？
モジモジして？

じゃん...

て

は

は

は

は

は

いいんだね？
しぶりん
僕だけのベットに
なっても

見られても
良いって
覚悟が
あるんだね

ちゅちゅ

あーん
いっしょ

ちゅちゅ

どうしよう
気持ちイイの
止まんない

私：
道端でチンポ
突っ込まれて
喜ぶド変態に
なっちゃたあ♥

あはあ♥
だめダメ
また
きちやう

スゴイの
きちやう
~~~~~!!

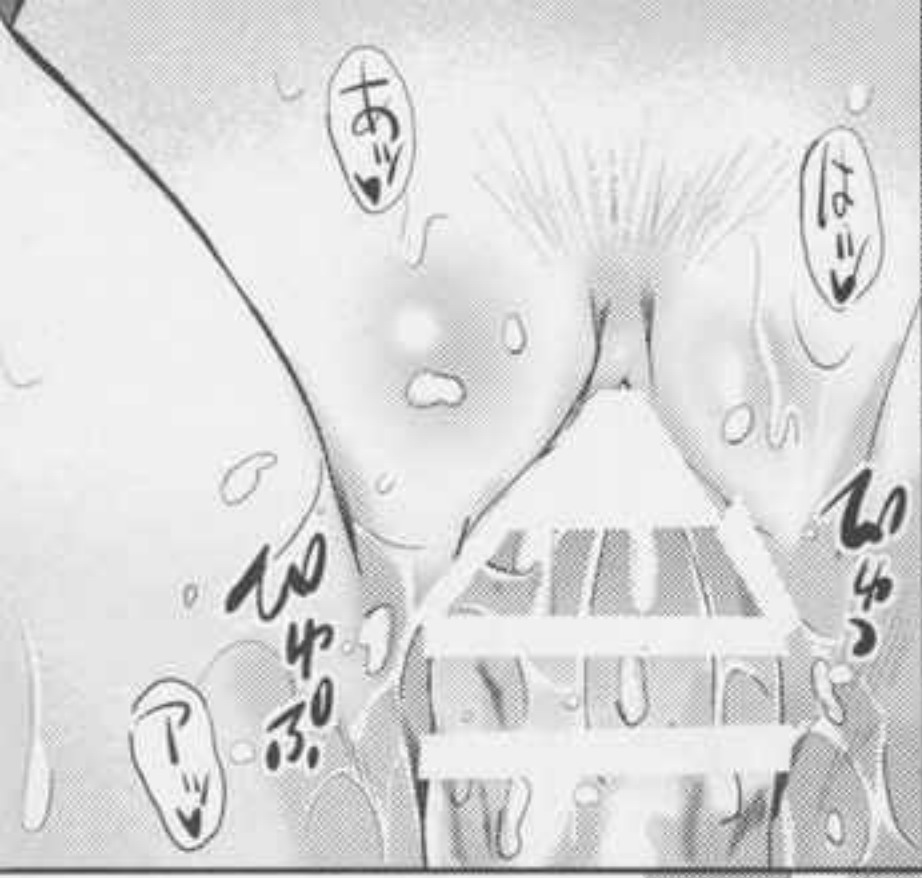


それじゃ「アイドル  
まんこイク」って  
叫びながらイって

この辺一体に  
宣言して!!







ハイ  
マーキングして  
しぶりん♡

僕たちの  
初ステージの  
痕跡を残そう♪



スゴイ  
こんな所で  
イツちやった

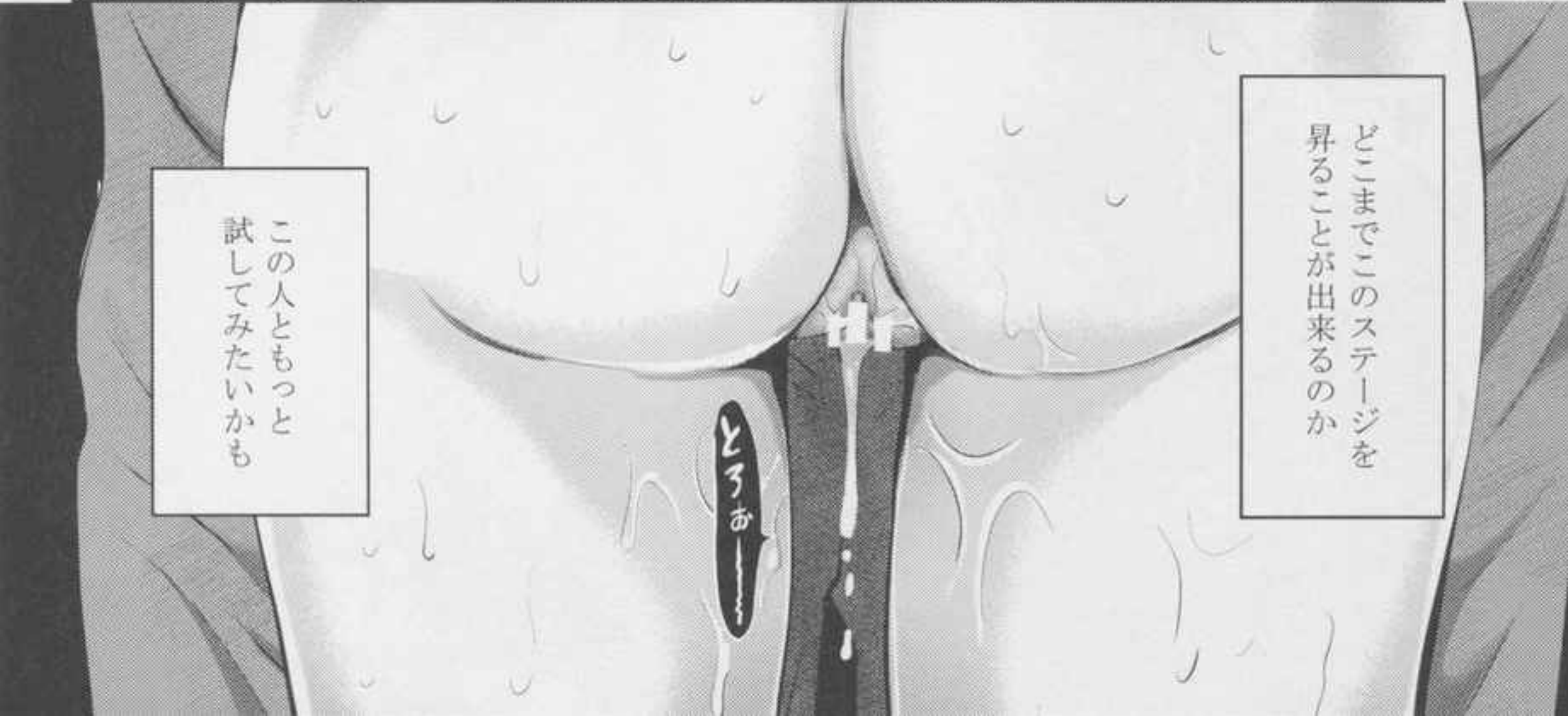
こんなに  
気持ちイイの  
初めて



どうして  
くれるの？

もう  
収まんないよ？

え？



どこまでこのステージを  
昇ることが出来るのか

この人ともっと  
試してみたいかも



MOUSOU  
THEATER  
50



## ●あしがき●

こんにちは、ありのひろしです。  
今回の新刊はデレマスのしぶりん本になりました。

アニメ2期も始まって益々絶好調なデレマスですが、個人的にイチオシなのがしぶりんです。あのクールな所とか、実はPのことを気遣っている所とかたまりませんね(。)  
今回はファンに調教されるというマンガになりましたが、いつかPとのラブラブな話とかも描いてみたいですね～。

それにしても、しぶりんには首輪がよく似あう…と思うのは私だけでしょうか？  
気の強そうな子に、こうしたアイテムを着ける。そのギャップに萌えます。  
Sな子がSな責めをするという王道も良いですが、たまにはこういうのも良いですよ。

もともと、今回のマンガでは描けませんでした。性の快楽に目覚めたしぶりんは、いずれ彼との関係ではイニシアティブを取っていくでしょうね。  
攻守逆転 みたいなw

さて、デレマスでは他にも描いてみたいキャラがいます。久しくロリ方面を描いてなかったのが杏とか…ね。  
そんなこんなで、次の新刊もご期待いただければと思います。  
それでは、またお会いしましょう(。)/

←スパッツしぶりん(\*´▽`\*)





□発行日 2015年8月16日  
□発行者 ありのひろし  
□発行所 スタジオBIG-X  
□ホームページ [http //studiobig-x.com/](http://studiobig-x.com/)  
□メール [arino@studiobig-x.com](mailto:arino@studiobig-x.com)  
□ツイッター [http //twitter com/arinohiroshi/](http://twitter.com/arinohiroshi/)  
□印刷所 マツモトコミックサービス

※この本はフィクションであり実在の人物・団体とは関係ありません  
18歳未満の方はこの本を閲覧・購入できません  
本誌を無断で複写・転載・アップロードする事を禁じます